



MEDIPOLIS

MEDICAL RESEARCH INSTITUTE



メディポリス指宿通信 2021年12月号

～リゾートでからだと心にやさしいがん治療を～

アニメーション動画セミナー Service

動画セミナー
「がん」アカデミー

陽子線治療について
メディポリス国際陽子線治療センターの取り組み

メディポリス医学研究所

「がん」陽子線治療
がん陽子線治療について

メディポリス国際陽子線治療センター

がん陽子線治療

陽子線治療に興味ある方は

陽子線治療
動画セミナー

動画セミナー無料プレゼントいたします
(アンケートに協力・記入いただいた方限定)

「がん」アカデミー
がんについて学ぼう

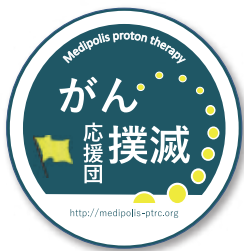
「がんについて学ぼう」は
どなたでもご視聴できます

「がん」陽子線治療
受診方法・治療の流れ

メディポリス国際陽子線治療センター

がん撲滅応援団募集中!

一緒に、がん予防、早期発見、
早期治療に取り組みましょう。



がん撲滅応援団
ホームページ



がん撲滅応援団申込み
WEBフォーム
(個人)



がん撲滅応援団申込み
WEBフォーム
(企業・団体)

がん撲滅応援団 沖縄にも広がっています!

がん撲滅応援団の参加件数が400件を超え、がん撲滅の輪がどんどん広がっています。

沖縄県内でも様々な方にご登録頂いております。

先日がん撲滅応援団にご参加頂いた、株式会社フォーカスさまの店舗入り口は、がん撲滅応援団のステッカーを掲示いただいております!

今後も、沖縄県内においてがん撲滅の活動に取り組んで参りますので、ぜひご参加の程、よろしくお願ひします。



オフィス沖縄は、那覇市旭町に事務所がございますので、お気軽にご相談くださいませ。

【メディポリスオフィス沖縄】〒900-0029 沖縄県那覇市旭町1-9 カパーナ旭橋 B 街区ビル5階



お問い合わせ

一般社団法人 メディポリス医学研究所
メディポリス国際陽子線治療センター
〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地
【治療相談】 ☎ 0120-804-881

お知らせ



ホームページ

さまざまな SNS でメディポリスの情報を発信
しております。QR コードを読み込んでいただき、
是非ご覧になってください!



Instagram・フェイスブック・LINE も更新しております! YouTube

■ ハツラツ!! 患者 OB さん再会記



サテライトオフィスを設置している熊本県天草市にお住まいの患者 OB さんが経営されている「ドラッグミキ」に先日お伺いしました。地元で愛される薬店という印象で、お伺いした際に接客されていた患者 OB さんの奥様はとても明るい方でした。奥様いわく、近くの柿塚峠の山頂をめざしてウォーキング中との事でしたので、数十分間、奥様と談笑していると、いい汗を流しながら患者 OB さん登場。気持ちよくウォーキングして来られたとのこと。今後は、無理しない程度に体力を戻し、以前のようにパラグライダーで天草を一望したいとの思いを語って頂きました。また、がん撲滅応援団にも入団頂き、レジにステッカーを掲示くださっていました。

(オフィス熊本職員より)



■ メディポリスよもやま話 [その⑦・暗闇が招く恐怖]

『恐怖でした・・・』治療後に話に来られた Y さんはこわばった表情で話されました。「今日担当した技師は自分の治療に関わらないでほしい」と Y さんは恐怖に震えながら訴えました。



Y さんは鼻の奥にできた腫瘍に対して陽子線治療を受けていた。

顔にできた腫瘍を治療する場合、顔から頭全体を覆う固定具を装着し治療を行う。そのため目が覆われた状態で固定や位置合わせの時間を過ごし、聴覚に頼って音で状況をうかがう状態になる。Y さんの腫瘍は視神経に近いので、照射による失明の可能性が4%と説明されていた。

その日は26回中14回目の治療。一つの治療室を担当する放射線技師は専属で2名おり、毎日同じ技師が治療を担当する。その日も2名の技師はいつもと同じであったが、1つ変わった点が。それは『それでは治療を始めます』のアナウンス担当。

アナウンスの声が女性だ(これまで男性の声だったのに???)⇒いつもの担当者じゃない⇒そういえば、固定具の撤下がいつもより緩いような気がする⇒陽子線がずれて当たるかも⇒少しでもずれたら目に入る⇒失明するかも!

Y さんは、顔が動かないように必死に両手で治療台を抑えながら治療を受けたと言う。

私はその日の診療後、治療室に足を運んだ。これまでの Y さんの治療担当技師と固定具装着・位置決め・アナウンスの担当者、照射時の位置記録と X 線写真を放射線技師と共に確認し、アナウンス担当者だけが違っていたことが判った。翌日、Y さんに調査結果を伝えた。また、技師長が治療室の担当技師2名が治療中何をしているのか、どのように頭部と照射の位置を合わせているのか、実際の工程を見てもらいながら解説した。それ以降の Y さんは、緊張で凝り固まった表情は消え、技師とコミュニケーションを図りながら無事に治療を完遂した。

頭頸部の治療をする患者さんには、Y さんのように見えないために恐怖心に包まれた状態になる方が時々います。患者さんの反応に向き合って、不安の要因を解消するように努める。これも患者さんが教えてくれた治療技術です。

■ 治療症例実績数 4591 件

・前立腺	2166	・臍	306	・骨軟部	103	・乳がんの術後照射(外国人含む)	3
・肝・胆管	681	・転移(リンパ節)	313	・腎	25	・早期乳がんの非手術治療	13
・肺	608	・頭頸部	203	・その他	170		

(2021年11月12日現在)